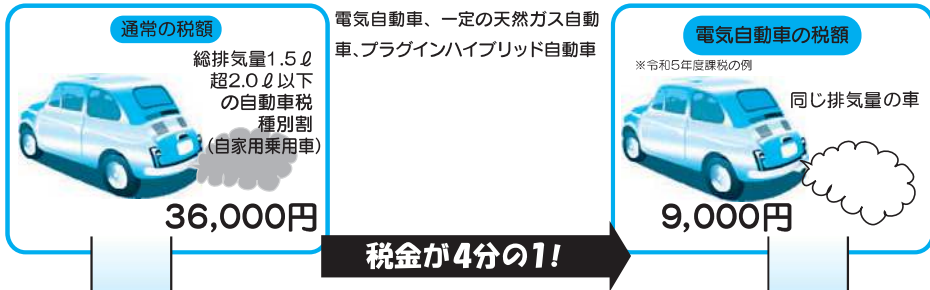


自動車「グリーン化特例」から 環境保全を守る国政を

[6学年「わたしたちの暮らしを支える政治」]

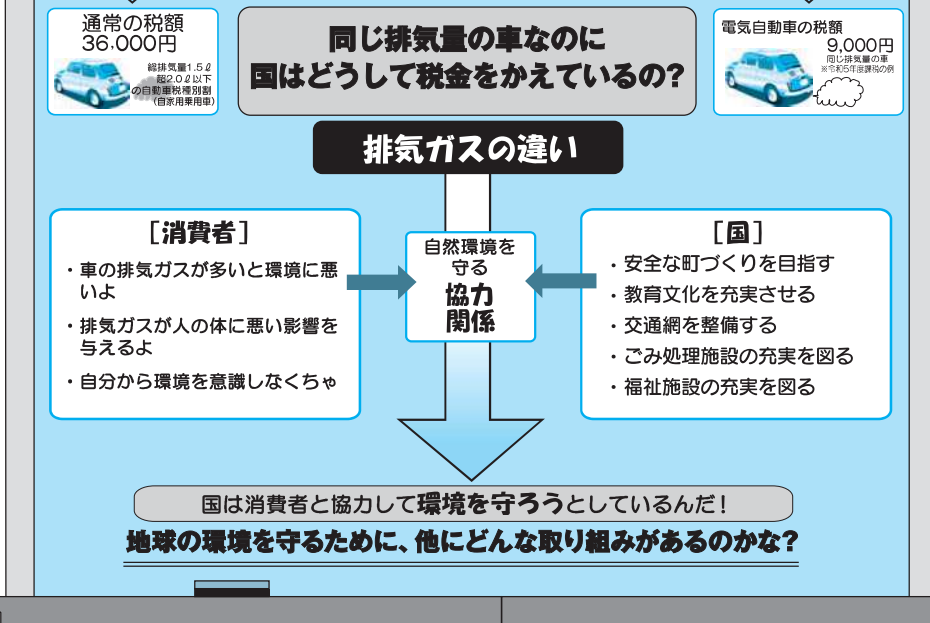
ここでは、自動車の「グリーン化特例」を切り込み口として、環境を支える税について考えていくことをねらいとしています。



地球環境を支える税

～同じ排気量なのに税金が違う?～

板書例



《活動例1》

◆他の車の自動車税はどうなっているのか調べてみよう

《活動例2》

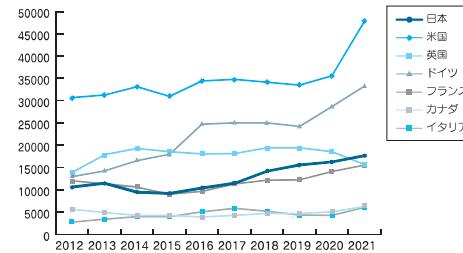
◆自動車税のほかに、どんな環境にかかわる税があるのか調べてみよう

「ODA」の継続によって 国際協力を実現する国政を

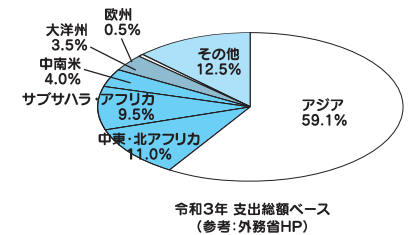
[6学年「世界規模の課題の解決と国際協力」]

ここでは、日本がODAとして税の出資を継続していることを題材として、ODAの役割を理解するとともに、日本と世界の国々の関係を考えていくことをねらいとしています。

主要援助国のODA実績の推移



日本の二国間政府開発援助の地域別配分



板書例

どうして日本はこれだけ継続して多くの税金を外国に経済援助しているのだろうか?

途上国が多い **援助する必要がある!** **アジアやアフリカが多い**

困っている人を助けるために

- 食べ物や水が無い人に
- 病気やけがで苦しんでいる人に
- 戦争にまきこまれた人に

今村健志朗/JICA

日本でなければできないことが

- 病院や学校や道路を作る
- 医者や先生を送って助ける
- 物づくりの技術を伝える

国際社会を支えるために、日本の税金が使われているんだ!
他の国の困っている人たちのことをもっと知りたいな?

自分たちの生活と違っているところはないかな?
相違点

**日本の私たちの生活と比べて…
衣は? 食は? 住は?**

日本のODAの役割について調べよう!

自分たちの生活と似ているところはないかな
共通点

《活動例1》
ワクチン製造や感染症対策、食糧支援について調べてみよう

《活動例2》
ダム・発電所・空港・道路・学校・病院などの公共施設について調べてみよう

《活動例3》
JICAが行っている活動について調べてみよう

豆知識
令和3年、日本のODAの支出総額は、約219億5129万ドル(約2兆4,094億円)で、政府貸付の回収額を差し引いた支出純額は、約157億6,527万ドル(約1兆7,304億円)で米国、ドイツに次ぎ世界第3位の実績でした。
(参考:外務省HP)

ODA実績の推移 (単位:百万ドル)

	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
ODA実績	11,462	14,164	15,588	16,260	17,634

※29年まで支出総額ベース、30年から贈与相当額ベース(参考:外務省HP)